

コモ・シャンバラに世界的なアシュタンガ・ヨガ講師 デービット・スウェンセンが戻ってきます！ アシュタンガ・リトリート：バリ・アシュタンガ・ヨガ・アドベンチャー

プレスリリース 2007年12月



Photo 1

2008年6月3日より9日まで、世界的に有名なアシュタンガ ヨガのインストラクター、デービット・スウェンセンが、同じくヨガ講師の妻、シェリー・ワシントンと共にコモ・シャンバラ・エステート・アット・ベガワン・ギリでバリ・アシュタンガ・ヨガ・アドベンチャーをホストします。

デービット・スウェンソンは、1973年にアシュタンガと知り、1977年スウェンソンは、アシュタンガ ヨガを理解しやすく学べるよう紹介したシュリ・Kパタビ・ジョイスと出会い、マイソールへ旅立ちアシュタンガ ヨガの全てを学びました。現在、スウェンソンは世界を代表するアシュタンガ ヨガ インストラクターの一人で、数多くのビデオ、DVD、CD、及びベストセラーとなった著作アシュタンガ ヨガの「ザ プラクティス マニュアル」も発売されています。

妻のシェリー・ワシントンは、過去に古典舞踊を学び体の動きには深い造詣がありました。アシュタンガ ヨガと出会って以来、マイソールのシュリ・Kパタビ・ジョイスのもとで学び、アシュタンガ ヨガの講師となりました。彼女は夫、スウェンセンのヨガ講義のメソッドにユーモア、エネルギー、そして楽しさを加え、すばらしいコンビネーションを実現させています。

この夏のヨガリトリートでは、1日に2クラス開催され、午前のクラスでは伝統的なアシュタンガ ヨガを、午後のクラスではより一般的なヨガ、呼吸法、バランスを学べます。リトリートは、初心者を含むすべてのレベルの方に参加していただけます。

コモ・シャンバラ・エステート・アット・ベガワン・ギリの特徴の一つでもある、個々のゲストの尊重は、ヨガ リトリートにおいても同様で、スウェンセンのヨガクラスの参加者は、彼からヨガを学ぶだけではなく、コモ・シャンバラ・エステート内、ホリスティックヘルスチームの専門家達より、あらゆる面でサポートされます。マッサージやアーユルヴェディックのウォーターセラピーなどカスタムメイドプログラムの体験、ヘルシーなコモ・シャンバラ キュイジューズ、栄養注入ジュースなど、ご滞在がより素晴らしい体験となり、ゲストが抱くゴールが達成できるよう務めます。また、お一人で参加されるゲストも多く、当リゾートでのヨガリトリートは、生活習慣向上の機会であると同時に、生涯の友を見つける場としても知られています。



Photo 2

ご宿泊は、緑あふれるウブドのジャングルに囲まれ、アユン川のせせらぎが聞こえる静寂の地に点在する広々とした豪華なヴィラです。ヴィラはすべてプール付きで、プライベート・トリートメントルーム付きのものもあります。

リトリートの料金は、1室1名利用の場合\$3,199より。

1室2名利用の場合\$4,850よりご利用いただけます。

料金には11%の税金と10%のサービス料、6泊分の宿泊料、5日分のヨガクラス、毎朝食、ヨガクラスがある日のブランチ、出発前夜のディナー、パーソナルアシスタント（バトラーサービス）、バリ国際空港—ホテル間の送迎サービスが含まれています。



Photo 3



Photo 4

◇ コモ・シャンバラに関して ◇

コモ・シャンバラは、コモ・グループの一部門で、シャンバラ（サンスクリット語で平和を意味します）をベースとし、健康を生み出す場所を提供すべくコモ・グループが独自に開発した「健康のためのコンセプト」で、世界中全てのコモ・ホテルズ&リゾートでオリジナル スパとして展開されています。都市のホテルでは「コモ・シャンバラ・アーバン・エスケープ」、コモのプライベートアイランドリゾート、及び、ウマ・ブランドのリゾートで「コモ・シャンバラ・リトリート」と称されています。コモ・シャンバラ・エステート・アット・ベガワン・ギリはこのコンセプトをさらに深め、コモ・シャンバラの理想と、常に健康でありたいと誰もが望むその思いを叶えるために誕生しました。すべてのコモ・シャンバラにおいて、各自のニーズに合わせたプログラムを用意しており、施術メニューはヨガ、指圧からアーユルヴェーダ式デトックスプログラムに至るまで豊富な種類が揃っており、厳選された古代アジアより伝わる伝統的な施術と西洋の現代技術とを融合させた最良のトリートメントです。フィットネスはコモ・シャンバラの最重要項目の一つで、特にヨガに関する施設は充実しており、各ホテル、リゾートでは頻繁に世界的に有名なヨガ講師による週単位のヨガプログラムをご用意し、さらに、ヨガ以外の健康の専門家が継続的に特別なプログラムを提供しています。2006年より、ホリスティックヘルスの名手であるロバート・サーマン博士(仏教学教授)、ロドニー・イー（ヨガインストラクターの権威）及び、ダナ・キャランらが、重役会顧問となり、コモ・グループの発展に拍車をかけました。いくつかのコモ・ホテル及びコモ・リゾートで提供しているコモ・シャンバラ・キュージーヌは、当社の総料理長、アマンダ・ゲールが、人々に活力を与えるオリジナルメニューとして、有機栽培の素材と厳選された新鮮な食材を用いてアジアンテイストをベースに仕上げられています。また、コモ・シャンバラには天然素材のみで作られたスキンケア、ボディケアのオリジナルプロダクト「コモ・シャンバラ・アットホーム」を取りそろえ、すべてのホテル、リゾートのアメニティーとしても使用しています。さらに、リゾートウエア、アクティブウエアのシリーズ、「コモ・シャンバラ・アクティブリビング」も2007年より新たに展開しています。

◇ コモ・ホテルズ&リゾートに関して ◇

コモ・ホテルズ・アンド・リゾートは1991年にロンドンの高級住宅地ベルガヴィアにハルキンを第1号ホテルとしてオープンしました。ハルキンは、気が利いた心地よいサービス、ヘルシーなミシユランスターの食事、スタイリッシュ、コンテンポラリーかつ快適性も重視したデザインの新しいコンセプトのホテルで、コモ・グループのオーナー、クリスティナ・オン自身が長年イメージし、欲していたホテルを実現させたものでした。現在コモ・ホテルズ・アンド・リゾートは、ロンドンに2軒のホテル「ザ・ハルキン」、「メトロポリタン・ロンドン」を運営。1998年には初のリゾート「パロット・キー」をカリブ海のタークス&カイコス島にオープンし、2002年にはモルディブに「ココア・アイランド」、2003年の「メトロポリタン・バンコク」のオープンに続き、2004年にはバりに「ウマ・ウブド」、ブータンに「ウマ・パロ」をオープンしました。同年、バリの最高級リゾート、ベガワン・ギリ・エステートを傘下に収め、大規模な増改築を行い、コモ・グループ初の本格的なホリスティック ウェルネス リトリート、「コモ・シャンバラ・エステート・アット・ベガワン・ギリ」として2005年にリニューアルオープンしました。

写真のダウンロードに関して：

当リリースに掲載の写真は、下記よりダウンロードいただけます。

Photo 1: http://www.como.bz/download/cse/Shelley_David_NYC.jpg

Photo 2: http://www.como.bz/download/cse/Sukma_Taru_private_villa.jpg

Photo 3: http://www.como.bz/download/cse/Tirta_Ening.jpg

Photo 4: http://www.como.bz/download/cse/Uma_Bona_Royal_living.jpg

このプレス・リリースに関するお問い合わせ、資料送付のご希望は、
コモ・ホテル&リゾート日本地区PR代理店、ケントス・ネットワークまでご連絡ください。

Tel: 03-3403-5328 / e-mail: info@kentosnetwork.co.jp
<http://www.kentosnetwork.co.jp/>